



私の仕えるお方は  
良家の御令嬢だ

お嬢様の朝の御支度を  
することから  
1日が始まる

うう…眠い

もう少し寝かせて…?

普段はクールで  
美しい方だけど  
寝起きの時は少し違う

いけませんよ  
お嬢様

…そうだ

一緒に少し寝よ?





お嬢様っ

ギョ  
ちょっと甘えん坊で  
可愛らしいけど

早く起きないと

じゃあ

目が覚めるようなこと  
...して?



でもこれはお嬢様の  
命令だから...

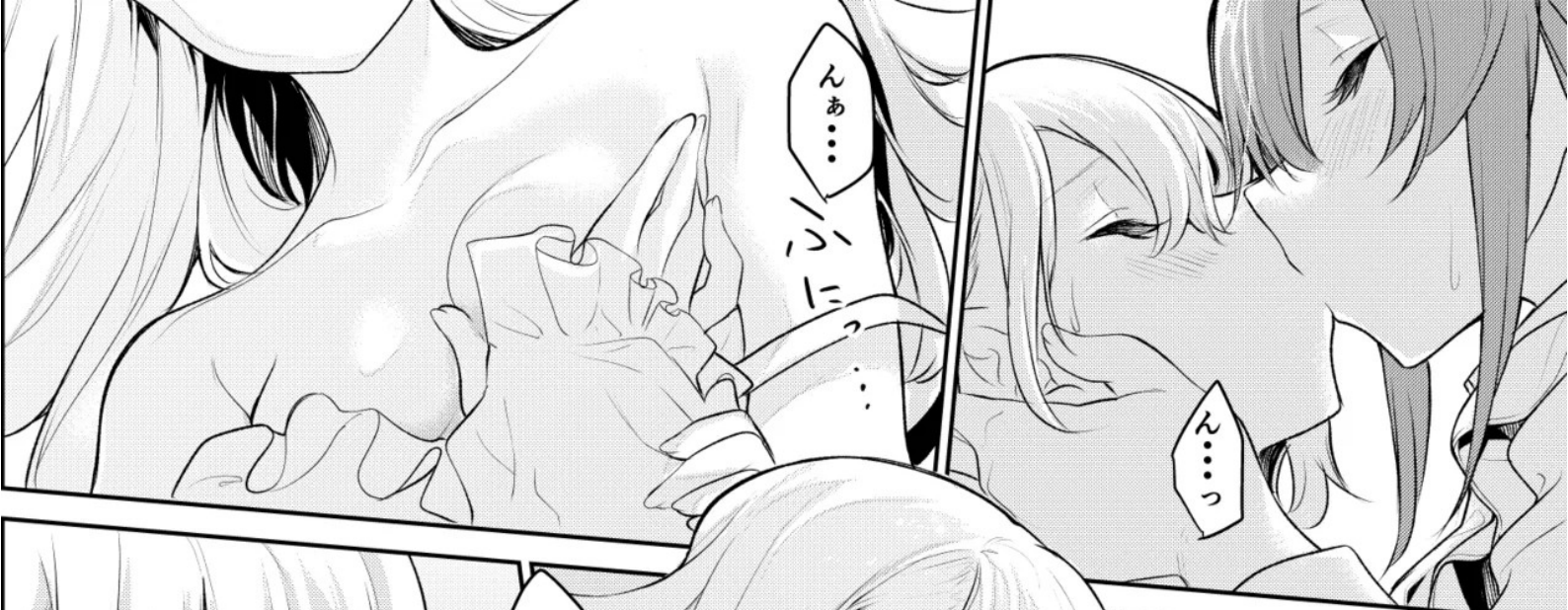
じゃないと起きない

毎朝これだと  
心臓がもたない...!

お嬢様のため...  
仕方ないことだから

ドクン...

ドクン...



んあ…  
ん…  
ん…

ん…  
ん…



ああ…  
すげ〜55…

ちやう…

これでお嬢様も  
満足したかな？



お嬢様  
いかがですか？



ん…  
まって

まだやめないで  
…お願い

はい…  
お嬢様が満足されるまで

お嬢様…  
それは  
可愛すぎですよ!

こうして私にだけに  
見せてくれる一面が

とても愛おしくて  
たまらないです…



ちやう...

いっぱい私に  
甘えてください...

ん...あつ

あ...

ちやろ...

やあ...  
だめえ...っ

いつもより甘えん坊な  
お嬢様...  
もっというんな反応を

は...

ふう...

もつと可愛い  
ところを

んっ  
ふっ



んん...

あ...  
もっと...

私に見せて  
ください...

あ...っ

ああん...っ

ちや...

朝はいつも  
ギリギリですが  
とても幸せな  
ひとときです...



早く準備しないと...!!

